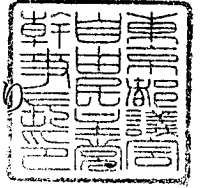


令和3年8月10日

東京都知事  
小池 百合子 殿

東京都議会自由民主党  
幹事長 小宮 あん



### 緊急事態宣言の延長に伴う緊急要望

東京都に発令されていた緊急事態宣言が8月31日まで延長され、現在も、感染者数の拡大が続く中、日常生活や事業活動に対する都民や都内事業者の不安は増大し、より実効性ある感染対策とともに、実態に則した支援策を求める声が大きくなっています。

そこで、下記の対策を早急を実施するよう要望します。

#### 記

- 1 ワクチン接種体制と医療提供体制について
  - ・現在、都で行っている大規模接種会場の運用について整理し、教育関係者等に続く接種対象者として、都民生活を支える清掃事業者や運輸関連事業者への接種を早急に検討すること。また、若年層への接種促進を検討すること。
  - ・陽性患者の急増に伴い、患者の健康管理を行い保健所の負担を軽減するフォローアップ・センターを拡大すること。
  - ・現在、1か所で運営されている「入院待機ステーション」を多摩地区も含め、増設すること。
- 2 東京都中小企業者等月次支援金について
  - ・緊急事態宣言の長期化により、飲食店と取引のある酒販事業者や食材納入業者をはじめ、宿泊業や旅行代理店等の観光関連事業者など幅広い業種において、売上の減少が続く厳しい状況にあるため、事業の継続を支援する月次支援金の増額を図ること。
- 3 コロナ禍の長期化を踏まえた高齢者への支援について
  - ・コロナ禍が長期化する現状を踏まえ、ひとり親や子育て世帯だけでなく、長きにわたり自粛を余儀なくされている高齢者の孤立を防止し健康に暮らせるよう支援策を検討すること。

以上